

鬼ノ城の心ところ『月の村』の村開き 中間報告 月の村の会 🌙



4月～10月まで業務委託と会員による山林整備 草刈り、倒木除去、道付け作業



作業前



作業後



5月11日、備中神楽～もう一つの温羅伝説～



5月25日、歴史探検講座『新山、知楽で歩く』



7月26日、温羅伝説（新山と重源）

@総社市図書館



温羅伝説（新山と重源）

備中誌で楽しむ「新山のロマンとリアル」
著者・成立年代ともに不詳。「秀雄云」の記載から、著者は小早川秀雄とも考えられ、また記事は秀雄没年の嘉永六(1853)年
が下限とされる。

講師：西尾隆明氏

日時：2025年7月6日(日)13時半～15時

場所：総社市図書館、3階展示ホール

参加費：無料

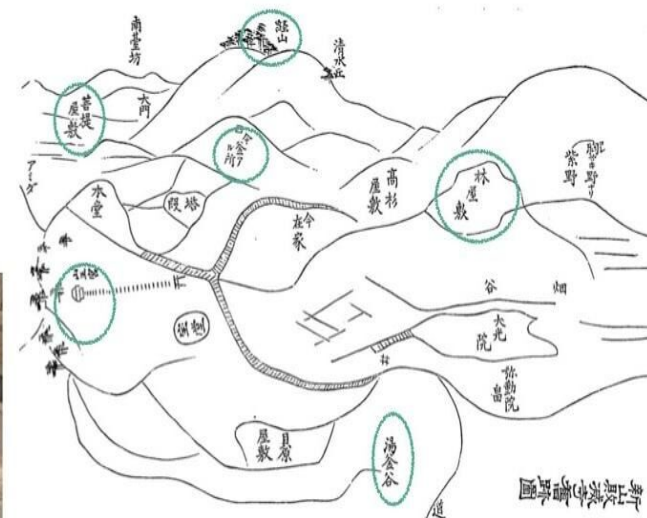
問い合わせ：080-6269-4892（荒川）

【令和7年度総社市市民提案型事業 月の村の会】

内容、

- 一、新山とは
- 二、伽藍配置と興亡
- 三、鬼の釜
- 四、経山
- 五、寺社

- ・山王権現（山王神社）
 - ・菩提坊から能満寺
 - ・水巻名神社（水巻神社）
 - ・金剛山瑞光寺（まぼろしの寺）
- 六、重源と鑄物師
- ・重源の業績
 - ・重源と新山
 - ・重源と鑄物師
 - ・阿曾の鑄物師



東大寺湯屋（湯船）



山口阿弥陀寺（鉄湯釜）



新山（鬼の釜）

9月15日、小さな命のものがたり～土器土偶づくりWS～



9月23日、大地の再生～水田跡地の水のみちづくり



9月28日、野草お宝探しと野草料理



10月5日、森の音楽会



今後の活動

- 小さな野焼きまつり11月1日・マコモの円座作りWS11月24日
- 歴史探検講座岩屋物語11月30日 ・お山のお飾り作り12月
- ルートマップ制作1月～

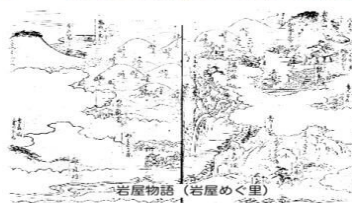
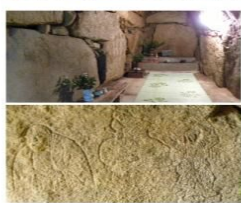


岩屋物語 (信心のともがら)

岩屋物語 (信心のともがら)

1. 岩屋のはじまり (多聞天のおつけ)
2. 穴観音の仏たち (弁財天から雨乞い)
3. 三十三観音めぐり (信心のともがら)
4. 信心のともがら (維摩経から金子みすゞへ)

講師：西尾隆明氏
 日時：2025年11月30日(日) 13時半～16時頃
 場所：総社市東公民館阿曾分館 (総社市西阿曾188番地1)
 参加費：無料
 問合せ：080-6269-4892 (荒川)
 後半、穴観音が見学できます。各自移動をお願いします。現地解散
 【令和7年度総社市市民提案型事業 月の村の会】



実践しての成果

- 人が入れなくなった里山、廃村集落、耕作放棄地に自然体験WSや歴史講座などで人を呼び、活気を取り戻してきている。
- 道沿いの看板、広報、SNSなどで活動が知られるようになり、日常的に散策や地域起こしの見学など訪問者が増えている。
- 今年から始まった歴史講座により埋もれていて新山の歴史発信ができ、地域の歴史を知っていただける機会となり喜ばれている。
- 多様な体験型自然学習により幅広い層の参加者が月の村に訪れ親しまれている。
- 10月の時点でイベント参加者は合計150人と昨年度を上まり、新規参加者が増えた。
- 草刈り山林整備の活動で、夏場の草木の勢いに負けずに散策にイベントに開けた場所を提供できている。

市民団体、地域との連携

- ・ 5月の備中神楽『吉備津』では、かつて新山に暮らしていた方々にも来てもらえるよう総社の社中、神光社さんによる鬼ノ城ゆかりの演目に集落の昔と今を感じてもらおう機会となり、餅まきに渡辺農園さんにもお世話になりました。
- ・ 歴史講座では図書館や公民館を使わせていただき、活動の範囲が広がる機会となりました。
- ・ 回覧板や市内のお店、公民館にもチラシを置かせていただいています。

今後の課題点

- ・ 活動が広がり会員以外にもイベント時や草刈りなどのボランティアスタッフのような要員が必要となってきている。
- ・ ホームページの開設やネットシステムなど会員の不得意分野の開拓。
- ・ 鬼ノ城のルートマップの記載内容の要点のまとめや作製方法の検討。

審査員の先生方や総社市からのアドバイスをいただいた新山、鬼ノ城周辺の歴史発信など新たな視点により地域に根付いた活動へと展開しています。

今後も地域の自然環境を保全するとともに、廃れた場所の価値を見直し、知ってもらい、活かしていく発信から、地域内外から安心して、遊び・学び・癒され・親しまれる総社の元気になる場所の一つとして、郷土への愛着を感じていただけるような活動を続けていきたいです。

市民提案型事業に総社市に感謝いたします。

ご清聴ありがとうございました 🌙